

【A調査】医療区分と【B調査】病態区分(試案)の比較

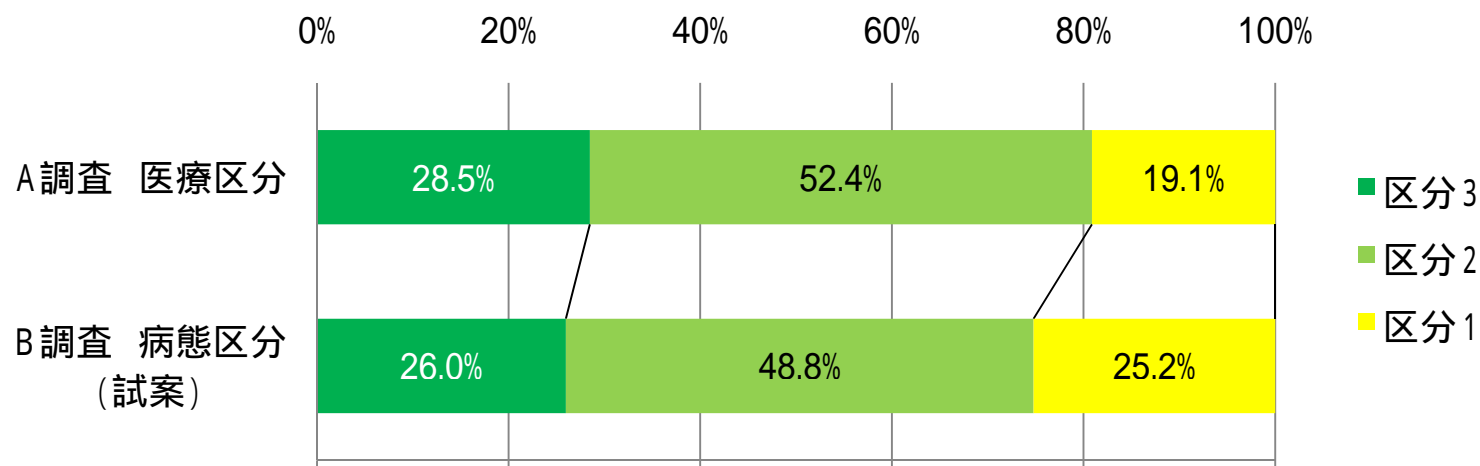
【A調査】 医療区分

	区分3	区分2	区分1
全体	28.5%	52.4%	19.1%
医療療養20:1	34.1%	57.0%	9.0%
医療療養25:1	18.5%	44.3%	37.2%

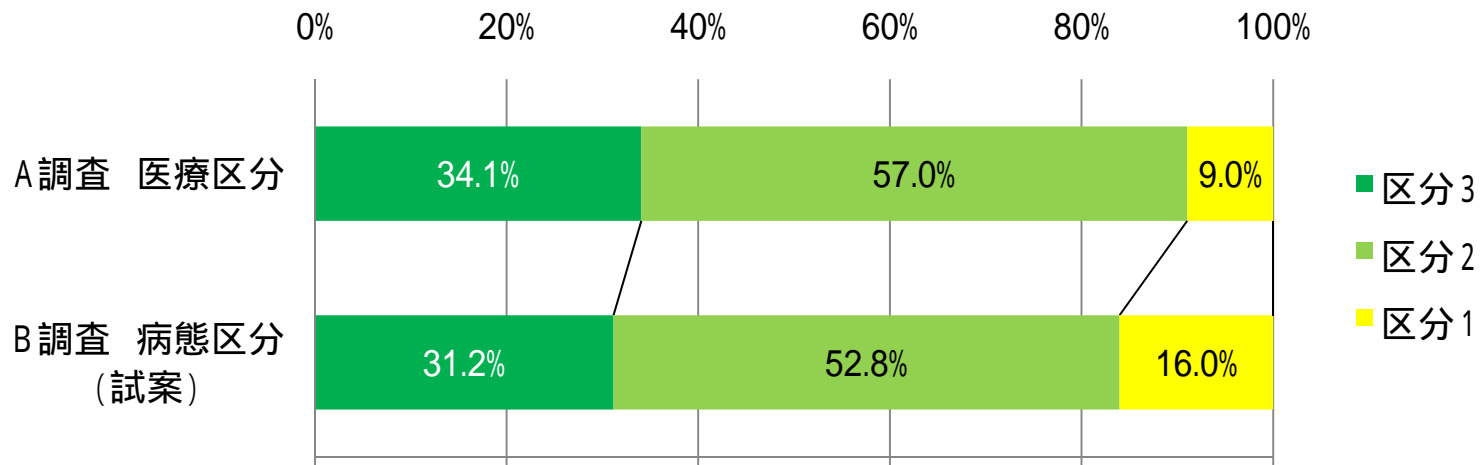
【B調査】 病態区分(試案)

	区分3	区分2	区分1
全体	26.0%	48.8%	25.2%
医療療養20:1	31.2%	52.8%	16.0%
医療療養25:1	16.9%	41.8%	41.3%

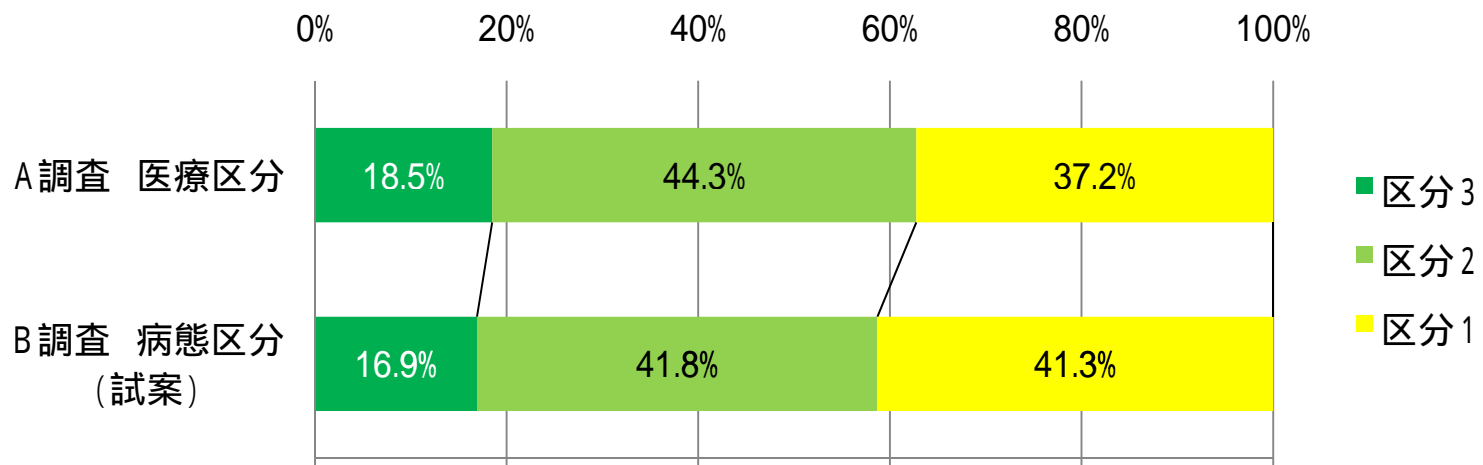
全体



医療療養20:1



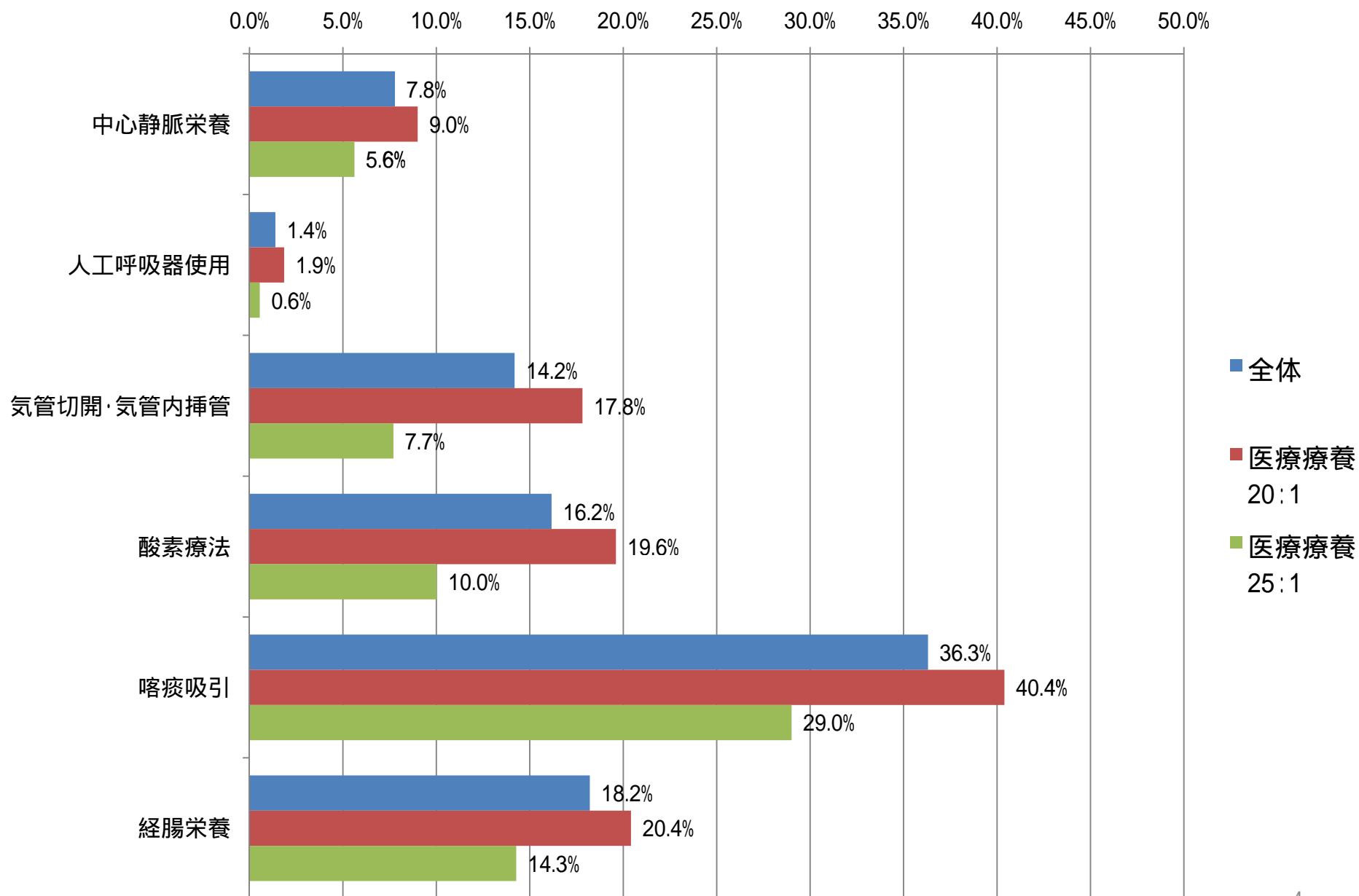
医療療養25:1



【A調査】 医療区分における主な医療の提供状況

区分	医療提供状況	全体	医療療養 20:1	医療療養 25:1
	1ヶ月間の延べ患者数	436,762人	279,982人	156,780人
3	中心静脈栄養	7.8%	9.0%	5.6%
3	人工呼吸器使用	1.4%	1.9%	0.6%
	気管切開・気管内挿管	14.2%	17.8%	7.7%
3	発熱を伴う場合の気管切開、気管内挿管	2.3%	3.0%	1.1%
2	気管切開・気管内挿管のケア	11.9%	14.8%	6.6%
3	酸素療法(酸素を必要とする状態かを毎月確認)	16.2%	19.6%	10.0%
	喀痰吸引	36.3%	40.4%	29.0%
2	喀痰吸引(1日8回以上)	25.8%	30.2%	17.8%
1-5	喀痰吸引(7回/日以下)	10.5%	10.1%	11.2%
	経鼻胃管や胃ろう等の経腸栄養	18.2%	20.4%	14.3%
2	発熱又は嘔吐を伴う場合の経腸栄養(7日)	5.0%	5.8%	3.5%
1-5	仮性球麻痺(経管栄養)	13.2%	14.6%	10.8%

グラフ資料 【A調査】 医療区分における主な医療の提供状況



【B調査】病態区分(試案)における主な医療の提供状況

区分	病態項目	全体	医療療養 20:1	医療療養 25:1
1ヶ月間の延べ患者数		382,911人	243,815人	139,096人
	意識障害(JCS -30以上)	10.3%	12.6%	6.1%
	摂食嚥下障害(嚥下訓練施行者)	7.0%	7.1%	6.9%
	高次脳機能障害	10.6%	11.1%	9.8%
	栄養障害	12.0%	11.7%	12.5%
	ALB2.5以下(2ヶ月間)	3.6%	3.7%	3.6%
	ALB3.0以下(1ヶ月間)	8.3%	8.0%	9.0%
	褥瘡	8.7%	9.1%	7.8%
	褥瘡 度以上	1.6%	1.8%	1.3%
	褥瘡 ~ 度	7.1%	7.4%	6.6%

グラフ資料 【B調査】 病態区分(試案)における主な医療の提供状況

